

葛飾区議会議員

うてな 英明

ひであき

区政レポート
2021年新春号

【発行元】
かつしか区民連合
〒124-8555 葛飾区立石5-13-1
葛飾区議会株内

堀切のまちが変わります!
より安心して住み続けられる
まちに向けて

2019.10.12

契機 令和元年台風19号が上陸

荒川の流域平均雨量は、カスリーン台風を上回る戦後1位を記録し、葛飾区においても避難勧告が発令され、区施設など117か所の避難所を開設し、19,823人が避難する状況になりました。

2019.10.24

会派・かつしか区民連合として、 「台風19号を受けての緊急要望」を提出

最重要課題として、最初の項目に「京成本線荒川橋梁の危険性を鑑み、架け替え工事の進行をできる限り早急に執り行うよう求める。」と明記。



2019.11.28

令和元年第4回定例会の一般質問に登壇

「令和元年台風19号を受けての風水害対策について」の質問において、京成本線荒川橋梁の一時も早い解決と工事の進捗を早めるよう求める。



政
会派は「無所属」、
「かつしか区民連合」で
活動中。

2020.1.16

青木区長が国交省に 事業推進に 関する要望書を提出



※ 新型コロナウイルス感染症 (COVID-19) の流行により、一時、感染症対策を優先。

2020.7.1

当初5月予定だったが、
新型コロナウイルス感
染症 (COVID-19) のた
め延期された。

令和2年葛飾区合同水防訓練において、大型土嚢を作成 し設置。京成本線の両側に配置することで、3.7m下がった 堤防高のかさ上げを実施。

「大型土嚢」：通常の土嚢を作成し、
その後約70個を一つの袋にまとめて作成。

我々、区議会からも参加し、
土嚢作成を行いました。



2020.9.30

青木葛飾区長と近藤足立区長の連名で、 国交省に水防対策に関する要望書を提出

2020.10.23

会派・かつしか区民連合として青木区長に 令和3年度予算要望書を提出

(予算要望の一部抜粋)

京成本線荒川橋梁架替事業の機運と具体的進捗は、葛飾区によって仕掛けることができた。一刻も早く完成するよう、今後も徹底的に国土交通省と京成電鉄をリードしていくことを求める。また、堤防強化など国から次の一手が出るまでは、大型土のう堤防の維持管理の徹底を求める。

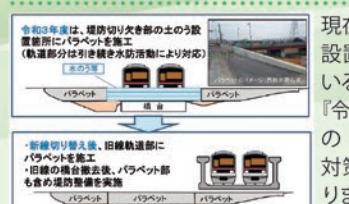


2020.11.17

「京成本線荒川橋梁架替に係る事業調整協議会」が 開催されました。



初めて『令和4年度には橋梁架替工事に着手する予定』
というスケジュールが示されました。



現在、葛飾区で大型土嚢を設置して水害対策を行っている箇所については、新しく『令和3年度』にコンクリートの「パラベット」を設置して対策を強化することが決まりました。



完成イメージ図も示され期待が高まります。

ここからがスタートです。遅滞なく進められるよう、議会としても後押ししていきたいと思います。

子ども未来プラザについて

令和2年第4回 定例会一般質問に登壇!

質問.1 既に開所された「子ども未来プラザ鎌倉」の検証を最優先で行うべきと考えるがどうか

答弁 社会の動きに添ったニーズの変化にもアンテナをたてつつ、現場の職員とともに、事業等の検証を行い、日々の事業や相談業務、今後の子ども未来プラザの整備等に活かしていきたいと考えております。

質問.2 「(仮称)子ども未来プラザ小菅」の整備に関して、地元議員の超党派での申し入れに対して真摯に向き合うべき。

また、京成本線荒川橋梁を含めた水害や木密地域での震災など災害への懸念があることや、青戸にある保健所までの距離等の地域特性に鑑みて、災害拠点施設や保健センター機能の一部など、様々な機能の検討も一緒に深めてほしい

答弁 地元の議員の皆様はじめ、強い关心をいただいており、お話をありましたとおり、しっかりと向かい合うことが大切と考えております。地域の特性や課題をふまえ、庁内において施設機能のあり方について検討を深めてまいります。

質問.3 「(仮称)子ども未来プラザ東四つ木」の整備は、鎌倉の検証を反映させることと機能に関する議論の深化を踏まえて進めるべき。

また、今後のニーズにも対応できる規模を担保するために高度利用や屋上のさらなる工夫など、スペースを確保するための様々な検討が必要だと考えるがどうか

答弁 子ども未来プラザは子育て支援の拠点施設として、地域資源等のネットワーク化も役割の一つとしていることから民間の子育てひろばとの連携や、子どもたちの生活の場に近い公共施設の活用などにより、スペースの確保を図りながら、サービスが行き届かないことがないよう、しっかりと対応してまいります。



うてな英明 活動記録



ご挨拶

新年のお慶びを申し上げます。

新型コロナウイルス感染症(COVID-19)に立ち向かわれている全ての皆様に、衷心より敬意を表します。COVID-19の流行により、今までの生活を今まで通りに送ることができなくなってしまいました。

葛飾区としても、財政に厳しい影響が見込まれており、限られた財源で効率的、かつ効果的な事業展開・継続が求められています。

しかしながら、COVID-19対策はもちろんのこと、生命・財産を災害から守るために危機管理や、次世代にツケを回さないための教育・子育ての充実、立場の弱い方にしわ寄せがいかないような高齢者支援など、継続して行っていかなければならぬ事業も多くあります。

議会として、率先して様々な提案・要望を行っていくとともに、必要な施策に対して区行政を後押ししていきたいと思います。

出来ることは限られているかもしれません、一緒に頑張りましょう!



令和2年第2回定例会に一般質問
「新型コロナウイルス感染症対策について」で登壇

うてな英明 プロフィール

- 学歴**
- 昭和53年(1978年)5月生まれ
 - 葛飾区立南綾瀬小学校卒業
 - 渋谷教育学園幕張高等学校付属中学校卒業
 - 渋谷教育学園幕張高等学校卒業
 - 成城大学法学部法律学科卒業

- 職歴**
- 株式会社 ぎょうせい(出版社)入社 教育図書担当に配属
 - 株式会社 日本教育新聞社に転職 教育の専門新聞社で勤務
 - 前衆議院議員 武正公一の秘書を経て
 - 2009年11月 葛飾区議会議員に初当選
 - 2013年11月 葛飾区議会議員選挙において次々点で落選
 - 4年間の浪人生活を経て
 - 2017年11月 葛飾区議会議員に2期目当選

現在、保健福祉委員会、都市基盤整備特別委員会、議会運営委員会、空家等対策協議会などに所属

うてな英明事務所

ブログ・フェイスブックで
活動報告更新中!!!

うてな英明 |

検索

連絡先: 〒124-0006 葛飾区堀切5-48-5

e-mail: info@hideaki-utena.com

HP: http://hideaki-utena.com

TEL&FAX: 03-3690-8320